

あなたとぎかい



ボランティア活動をする 看護専門学校^との学生の皆さん

ワクチン接種の様子(写真・上)／香取おみがわ医療センターでの案内(写真・下)



CONTENTS

こんなことが決まりました	P2～3
議案および採決結果概要	P4～5
ココがききたいQ&A 9人が質問しました	P6～14
意見書提出／請願・陳情審査報告／ 看護専門学校のあり方検討特別委員長報告	P15
表彰／委員の選出／お知らせ	P16

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



6月

定例会

報告	議員発議案	陳情	請願	市長提出議案	計
8件	3件	1件	3件	13件	20件
	(継続審査)				

■ 審議された議案

令和3年6月定例会を6月1日から18日までの18日間にわたり開催しました。6月14日には、総務企画常任委員会、生活経済建設常任委員会、福祉教育常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の制定や一部改正、工事請負契約の締結など、付託された議案を審議しました。

審議の一部をご紹介します。

こんなことが決まりました!

審議結果



PICK UP ①

議案第1号 令和3年度香取市一般会計補正予算(第2号)について



コロナワクチン接種にかかる受付体制の強化

Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業の業務支援委託料の内容は。

A 新型コロナウイルスワクチン接種に関する相談や集団接種の予約を行うコロナワクチンコールセンターを開設していますが、問い合わせなどの増加が予想されることから受付体制を強化するものです。



新型コロナウイルスワクチン集団接種受付の様子 (佐原中央公民館)

PICK UP ②

議案第1号 令和3年度香取市一般会計補正予算(第2号)について



トイレの洗面用水栓を自動化

Q 庁舎維持管理費及び小見川市民センター施設管理費について、トイレ洗面用水栓自動化の状況は。

A 現在、自動化していないトイレの洗面用水栓は、本庁舎で18カ所、小見川市民センターで24カ所あり、新型コロナウイルス感染症対策として、これを自動化するものです。



コロナ対策としてトイレ洗面用水栓の自動化を図る

議案第2号 地方独立行政法人香取おみがわ医療センター評価委員会条例の制定について



市の附属機関として新たに評価委員会を設置

Q 評価委員会の構成は。

A 学識経験を有する者のうちから市長が委嘱するとしており、委員の構成は、大学医学部教授、医師会会長、病院の理事長や病院長など、経営面の評価の観点から、公認会計士または税理士の参加を想定し調整しています。

議案第10号 地方独立行政法人香取おみがわ医療センター定款の制定について



法人の基本事項を定款で定める

Q 理事会と評価委員会の関係は。

A 理事会は、病院を運営していく役員会となり、評価委員会は、市の附属機関となり、病院の理事会で決定した病院経営の内容を評価していきます。



地方独立行政法人への移行を進める
香取おみがわ医療センター

議案第4号 香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について



津宮小学校と大倉小学校を統合

令和4年4月1日に津宮小学校と大倉小学校を統合し、新たに「水の郷小学校」として開校します。



統合校舎となる現津宮小学校

議案第6号 工事請負契約の締結について



橘ふれあい公園 建設工事の契約を締結

Q パークゴルフ場の芝刈りについて、多数の人員費を要すると聞いているが、手入りが容易になるようにコース設計をするなど、行政から指導はできるのか。

A パークゴルフ場は運営独立採算制のため、経費を抑え、且つきれいに維持管理ができるものが提案されると考えます。



整備を進める橘ふれあい公園
（パークゴルフ場建設予定地）

加藤裕太	井上徹	藤木裕士	千年正浩	成毛伸吉	辻達広	内山勝己	木村博	根本義郎	久保木清司	平野和伯	奥村雅昭	田代一男	鈴木聖二	高木寛	久保木宗一	田山一夫	坂部勝義	河野節子	根本太左衛門	宇井正一	木内誠
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	—	○	×	○	×	○
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	—	○	×	○	×	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	○	×	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	—	○	×	○	×	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	○	—	×	○	×	○	×
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	—	×	○	×	○	×

6月定例会 議案および採決結果概要

議案番号	議案名 (一部省略しています)	主な内容	審議結果
議案第1号 (総務企画)	令和3年度一般会計補正予算(第2号)	予算総額に3億7,068万8千円を追加し、補正後総額を332億9,978万7千円とする。医療機関でのワクチンの個別接種に係る環境整備等を支援するため1億1,210万円を計上。売上が大幅に減少した市内中小企業等に対し、事業継続支援金を支給する経費1億8,086万2千円を計上	可決
議案第2号 (福祉教育)	地方独立行政法人香取おみがわ医療センター評価委員会条例の制定	香取おみがわ医療センターを地方独立行政法人に移行することに伴い、市の附属機関として、新たに設置する評価委員会について条例を制定	可決
議案第3号 (総務企画)	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正	新たに地方独立行政法人香取おみがわ医療センター評価委員会を設置するため改正	可決
議案第4号 (福祉教育)	小学校設置条例の一部改正	津宮小学校と大倉小学校を統合し、新たに水の郷小学校を設置するため改正	可決
議案第5号 (福祉教育)	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴う所要の改正	可決
議案第6号 (生活経済建設)	工事請負契約の締結(橘ふれあい公園整備・管理運営事業建設工事)	建設工事分7億6,230万円について、東亜道路工業株式会社千葉支店及び前田建設株式会社で構成する東亜道路・前田建設共同企業体と工事請負契約を締結	可決
議案第7号 (-)	固定資産評価審査委員会委員の選任	齋田 武氏を引き続き固定資産評価審査委員会委員に選任することに議会の同意を求める	同意
議案第8号 (-)	固定資産評価審査委員会委員の選任	小倉良昭氏を引き続き固定資産評価審査委員会委員に選任することに議会の同意を求める	同意
議案第9号 (-)	固定資産評価審査委員会委員の選任	鎌形義孝氏を引き続き固定資産評価審査委員会委員に選任することに議会の同意を求める	同意
議案第10号 (福祉教育)	地方独立行政法人香取おみがわ医療センター定款の制定	香取おみがわ医療センターを地方独立行政法人として設立するため、法人の基本事項について定款を制定	可決
議案第11号 (総務企画)	専決処分の承認(税条例等の一部改正)	軽自動車税の環境性能割の税率区分の見直し及び住宅ローン控除の特例の延長等に対する措置等について定めるための所要の改正	承認
議案第12号 (総務企画)	専決処分の承認(都市計画税条例の一部改正)	令和3年度の評価替えに伴う課税標準額が増加する土地等について、前年度の課税標準額に据え置く措置等について定めるための所要の改正	承認
議案第13号 (総務企画)	専決処分の承認(令和3年度一般会計補正予算(第1号))	予算総額に3億909万9千円を追加し、補正後総額を329億2,909万9千円とした。新型コロナウイルスワクチン接種経費等を調整し、2億9,637万9千円を計上。延期した成人式の実施に係るPCR検査費用など1,272万円を計上	承認
請願第9号 (福祉教育)	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	国民に等しく義務教育を保障するという観点から、財政的に最低保障として下支えしている義務教育費国庫負担制度は必要不可欠。制度の廃止等は、義務教育の水準にさらに格差が生まれるため本制度の堅持を強く要望する	採択
請願第10号 (福祉教育)	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	こどもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるため、就学援助や奨学金事業にかかわる予算の拡充等、2022年度に向けての予算の充実を働きかけていただきたい	採択
請願第11号 (生活経済建設)	新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願	コロナ禍の中、国民と農家への支援のために食料支援制度の創設等、対策を緊急に求める	不採択
継続審査 陳情第17号 (福祉教育)	香取おみがわ医療センター附属看護専門学校存続を求める陳情	香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の閉校は、地域における必要な看護職員の確保に支障を来すため、同校の存続を求める	採択
発議案第1号 (-)	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書		可決
発議案第2号 (-)	国における令和4年度教育予算拡充に関する意見書		可決
発議案第3号 (-)	香取おみがわ医療センターの経営形態等あり方検討特別委員会の設置		否決

※議長(田山一夫議員)は、採決に加わりません。議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。○：賛成 ×：反対

※議案第4号は、特別多数議決のため議長も採決に加わります。



ヤングケアラーの 認知と早期発見を

質問事項

- ◆GIGAスクールの取り組み
- ◆デジタル教科書
- ◆ヤングケアラー

成毛 伸吉

なるけのぶよし 議員

問 早い段階で見つける事が重要だと思うが、どのように把握に努めるか。

答 各学校において、担任に提出する生活記録ノート、定期的なアンケート実施及び教育相談を活用します。また、教育委員会においては悩み事全般について相談できる、香取市ホットダイヤルやいじめメール相談についてさらなる周知を図ります。

問 教育と福祉が連携し包括的な支援が必要だと考えるが、どのように関わっていくか。

答 教職員は、子どもと接する機会が長いいため、ヤングケアラーを発見しやすい立場にあると言えます。教職員向けのリーフレットの配布などにより理解を深め、早期発見に取り組むとともに、関係課・関係機関による必要な支援につなげます。

GIGAスクール構想の 進捗状況は

問 校務用端末のクラウド化は怎么样了っているか。

答 全ての小中学校において、児童生徒の出欠や成績管理を行う校務支援システムについてクラウド化をしています。また、校務支援システムのデータについては、セキュリティの観点から、校務用端末で当該校の職員のみで取り扱う設定となります。

問 今後の取り組みは。

答 今後は自分の考えをまとめ、共同学習を行ったり各自の考えを発表したりと、「思考や表現するためのツール」として活用します。

教科書は紙とデジタルの併用を

問 デジタル教科書を試験導入しているとのことだが、メリット・デメリットはどのように考えているか。

答 デジタル教科書のメリットについては、拡大表示が簡単にできること、動画や音声が再生できること、関連するコンテンツにアクセスできること、学習過程を記録として残すことができることなどが挙げられます。デメリットとしては、児童生徒の目に負担がかかること、破損や故障が生じたときの対応が心配されることなどが挙げられます。

学習者用デジタル教科書のイメージ

<学習者用デジタル教科書>



ココがききたい Q&A

9人の議員が一般質問

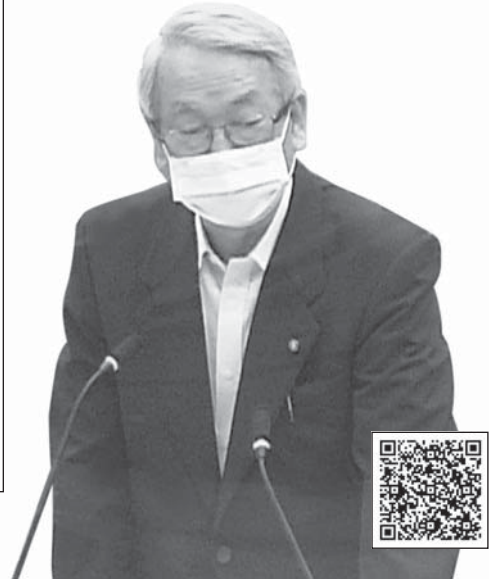
質問事項

- ◆地域公共交通・デマンドタクシー制度の拡充
- ◆おみがわ看護専門学校運営に係る財源問題
- ◆高齢者等の補聴器購入へ補助制度の新設導入を

根本義郎

ねもと よしろう 議員

看護専門学校の閉校は撤回されたが、県に財政支援を



独法化移行後、看護専門学校の財政対策は

問 看護専門学校運営支援を、千葉県に要望すべきではないか。また、周辺・関係自治体にも運営支援の協調補助を求めているかどうか。

答 今後も、補助事業等の情報収集や県との協議を行い、様々な支援の可能性について研究します。また、茨城県側の隣接する自治体への財政的支援を要望しています。

高齢者の補聴器購入に補助制度の導入を

問 高齢者の認知症予防対策及び豊かな社会生活のための補聴器購入費に助成制度新設導入を。

答 補聴器購入費用の助成については、国や他市の動向に注視しながら研究します。

問 瑞穂地区・みずほ台から循環バスを神崎駅・神崎クリニック等へ延伸運行を。

答 循環バスの神崎駅方面への延伸については、まずは、市内運行での利便性向上を図りたいと考えますので、今後の利用者の要望や利用状況等を踏まえ、その必要性を検討します。

問 公共交通の空白エリアである飯島・多田島・川尻等地域にワゴン車の運行を。

答 飯島・多田島・川尻方面の運行の検討について

では、高齢者の通院など生活の足として公共交通を必要とする要望があり、その必要性を認識しています。今後、福田や栗源での実証運行の利用状況等を検証し、それぞれの地域特性を把握した上で当該運行要望に係る具体的な対応を検討します。

問 住民自治協議会と福祉タクシーボランティア活動により、地域の「足の確保」のシステムを構築するための条件整備の課題は。

答 運行経費に充てる会費等の給付を利用者に求める場合は、全て有償運行になります。法律の要件整備、運用の詳細は明らかであり、具体的な相談に応じて十分な精査が可能であると考えます。



高齢者の生活の足となる循環バス



小見川地区五郷内 第一市営住宅の解体は

質問事項

- ◆香取おみがわ医療センター常勤医師の増員対策
- ◆消防署小見川分署及び山田分遣所の建て替え
- ◆小見川地区五郷内第一市営住宅の解体
- ◆山田地区橘ふれあい公園桜の里の整備

高木寛

たかぎ ひろし 議員

おみがわ医療センター医師確保は

問 近年、香取おみがわ医療センターの常勤医師が少ないと聞き、危惧している。現在、常勤医師は何人か。

答 令和3年4月1日現在の常勤医師は、内科医師3人、外科医師1人、歯科医師1人の合計5人です。



老朽化が著しい五郷内第一市営住宅

問 現在未使用の五郷内第一市営住宅は特に老朽化が激しく、地域の景観や環境を破壊していると同時に、周辺市民の生活への不安を増大させている。私は一刻も早く解体すべきと思うが、市当局の見解は。

答 建物の解体については、跡地利用を併せて検討していきたいと考えています。それまでの間、建物の安全管理を行うとともに周辺環境に配慮し、除草などを継続して行います。

問 病院経営の基本は常勤医師の確保である。常勤医師を数多く確保出来れば安定した経営が望める。香取おみがわ医療センターの今後の常勤医師の増員対策は。

答 今後の対策については、引き続き常勤医師を確保するため医師の派遣について大学や県などへ継続して要望していくとともに、様々な手法を検討し医師確保に努めます。

消防小見川山田施設の建て替えは

問 消防署小見川分署及び山田分遣所は老朽化が著しく、早急に建て替えるべきと思うが、市当局の見解は。

答 香取広域市町村圏事務組合で策定している消防力整備基本計画の中に、小見川分署庁舎建設事業として位置付けています。市としても、小見川分署及び山田分遣所ともに地域防災の拠点施設として認識しています。今後は、香取広域消防本部及び構成町との協議を重ね、建設計画を具体化できるよう協力していきたいと考えます。

山田地区桜の里区域の整備は。

答 地域における新たな桜の名所として造成するとともに、橘ふれあい公園周辺を桜の里でつなぐことを目的に整備が行われてきました。合併後には、公園整備以外の部分について、農村環境及び里山の保全を図る観点から、当事業を推進しています。

質問事項

◆コロナ拡大防止の規制に伴う経済活動の低迷、市の税収減における地域の維持管理

平野
和伯

ひらの かずのり 議員

コロナ自粛・財政悪化・
地域の維持管理は
どうなるのか



地域の生活・安全に欠かせない
地区要望について

問 地域の生活・安全の維持に欠かせない地区要望について、市の考えは。

答 市においては、地域のさまざまな課題に対応するため、市民協働によるまちづくりを進めています。要望書として提出のあった課題については、緊急度や重要度などを勘案し、順次実施しています。

問 地区要望は、それぞれの地区の総意によるものであると思われるが、現地確認は実施しているのか。

答 現地確認は、必要に応じて自治会長などの関係者に立ち会っていただき、現場状況の聞き取りを行うなど詳細な状況把握に努めています。

問 要望の実施状況について、実施件数に差は生じているのか。

答 令和2年度の実施件数は319件であり、要望総数に対して24.7%の実施となっております。おおむね例年並みの実施率であり、大きな変化はないと認識しています。

今後の成田空港及び
圏央道の開通に係る計画は

問 香取市南西部の整備計画は考えているのか。

答 市南西部の地域については、成田空港の機能強化、圏央道と成田小見川鹿島港線交差点分のインターチェンジ開通など空港・物流関連施設などの開発可能性が高いエリアであると認識しています。現在、空港周辺9市町が一体となり、国家戦略特区の指定に向け取り組んでいます。併せて、開発可能な用地情報の収集、企業ニーズを把握するなど、地域の活性化に向け幅広く調査研究に努めています。



市道Ⅱ-53号線
(沢地先)





ワクチン接種のさらなる迅速化を

質問事項

- ◆ワクチンの接種
- ◆よりアクセスしやすい投票制度・選挙制度の確立
- ◆市民のみなさんへの情報の公開・情報提供・広報

加藤裕太

かとう ゆうた 議員

問 接種を希望する高齢者及び市民全体への接種完了はいつ頃を見込むか。

答 高齢者の接種は、7月末までに目標接種率である80%が接種できる体制を確保し、集団接種体制の拡充に取り組んでいます。64歳以下の接種は、8月上旬から基礎疾患のある方から接種を開始し、8月中旬からそれ以外の方の接種も並行して行います。全体の接種が完了するのは、11月を見込んでいます。

問 キャンセル等で余ったワクチンを無駄にしないために、接種基準等を決めておき、例えば人が集まる学校や幼稚園、保育所等の方々に優先的に接種していく等、検討が必要。基準等は定められているか。

答 個別接種が主体の接種体制のため、各医療機関においてキャンセル対応要員を確保されるよう要請しています。現在は、医療従事者、接種券を有する者といった国の優先順位に則った接種基準を具体的に定めています。

問 接種後の副反応疑いの報告は何件あるか。

答 市内の医療機関から国への報告はありません。



新型コロナウイルスワクチン集団接種会場

問 今後、対応時間拡大や、土日接種等の検討が必要と考えるが、検討状況は。

答 集団接種においては、日曜日の実施も設定しており、土日曜日に接種を実施している個別医療機関もあります。今後、接種機会の拡充に向けて香取都市医師会と調整を進めます。

投票の機会・立候補の機会の確保を

問 選挙の投票所が遠い地域の方々のために移動期日前投票所を設置すべきと考えるが、見解は。

答 選挙管理委員会では、移動期日前投票所について検討を重ねてきたが、二重投票を防止するためのオンライン構築、情報セキュリティの確保、対象地域選定などの課題があり、公平性の観点から実施には至っていません。今後、先進自治体の実施状況を注視し調査研究を進めます。

より便利になる情報発信を

問 市が保有する住民情報を活用し、行政から情報を能動的に届けるプッシュ型の通知等を導入すべきと考えるが、見解は。

答 必要な情報を確実に届けるという観点から、プッシュ型の情報発信について、方針の検討や対象情報の見極めなどを含め、その活用と導入を検討していきたいと考えます。

質問事項

- ◆災害弱者の個別避難計画
- ◆血液疾患支援
- ◆コロナ禍における行政のデジタル化推進

辻 達広

つじ たつひろ 議員

災害弱者個別避難計画の早期策定を



問 香取市の災害時における災害弱者の個別避難計画策定状況は。

答 平成26年10月に香取市避難行動要支援者避難支援計画を策定し、避難行動要支援者名簿の整備、個別避難計画の作成を進めています。現在は、香取市見守りネットワーク事業利用者の作成が完了しており、今後は、避難行動要支援者名簿に登録されている要支援者について、本人の同意を得た上で計画の作成を進めます。

問 個別計画が進んでいない原因と今後の対応・対策は。

答 避難支援を要する者の把握に漏れが出ないようにと、幅広く対象を捉えた結果、名簿登録者数が多くなってしまったことや、個別避難計画の作成に必要な本人の同意を得ることが進んでいないことなどが要因であると考えます。今後も、民生委員・児童委員などの協力のもと名簿登録者の実態把握を進め、優先度が高いと判断される人について、計画の作成に取り組みます。

「骨髄バンク・ドナー助成制度」の導入推進を

問 香取市において骨髄バンク・ドナー助成制度をどのように評価しているのか。

答 骨髄バンク・ドナー助成制度は、命を救うための大変重要な制度であり、ドナー本人はもとより家族や職場などの理解が不可欠です。ドナー登録を決断される方に敬意を表し、救

える命を一人でも増やしていきたいという思いを大切にしたいと考えます。

問 県内49市町村が制定している骨髄バンク・ドナー助成制度を香取市も創設できないか。

答 骨髄移植における助成金制度の導入は必要であると認識しています。他の自治体の制度導入状況を鑑み、支援の事業化に向け実現できよう進めます。

コロナ禍における

行政のデジタル化推進加速を

問 マイナンバーカードの普及状況と普及促進のための方策は。

答 令和3年5月1日現在の交付枚数は1万9114枚です。今後は、マイナンバーカードの施策に係る国の動向を注視し、広報かとり市ホームページを活用しながら、マイナンバーカードの利便性をPRすることにより普及促進に努めます。

問 ホームページは市の顔の1つであり、さらに工夫すれば、見やすく、そして見たいと思えるものになるかと思うが、見解は。

答 令和2年度にトップページの一部改修を行い、その後、重要情報の即時周知に努めています。また、幅広い年齢層の利用者を想定し、視覚的に見やすいものに改善するなど、分かりやすく利便性を兼ねた内容の充実に取り組めます。



質問事項

- ◆香取おみがわ医療センター附属看護専門学校
- ◆公共交通網の整備
- ◆人間ドック
- ◆市の預貯金及び補助金

久保木 宗一

くぼき そういち 議員

おみがわ看護専門学校 閉校撤回は本当か

問 昨年10月突然、市長がおみがわ看護専門学校の閉校を宣言した。本年5月閉校の撤回を表明した。看護学校閉校撤回は本当か、閉校理由とされた財政問題はどうか。

答 香取おみがわ医療センターの地方独立行政法人化に伴い、看護専門学校も法人の運営となります。

市としては、県との協議や補助事業等の情報収集などを続けながら、市の財政負担を少しでも減らせるよう努力し、法人の運営に協力する中で、看護専門学校の運営支援をしていきます。

小見川高校に看護科を

問 おみがわ看護専門学校の継続と地元での看護師育成のために、小見川高校に看護科を設置してはどうか。

答 小見川高校における看護科創設については、県との協議などあらゆる方策を検討します。

人間ドックの助成金の増額を

問 香取市は人間ドックの市民への助成金をこれまでの半額の1万円に減額したが、千葉県北総地域で一番少ない助成金額となった。財源である国民健康保険の預貯金はいくらあり、どれくらい利用したのか。

答 国民健康保険事業財政調整基金は、令和2年度末現在、約10億6800万円です。



看護科設置が検討される小見川高校

問 近隣自治体で一番少ない助成額をどう思うか。

答 基金を取り崩して助成額を上げることは、現時点では考えていません。

問 助成額を他市町村並みに引き上げるべきではないか。

答 市の助成額については、今後の受給者の推移を考慮しながら応分の負担額を検討します。

質問事項

- ◆コロナ禍の小中学校の運営状況
- ◆現在実施されている害獣対策とその効果
- ◆一般廃棄物処理とゴミの減量化
- ◆市道 I-17号線
- ◆新型コロナワクチン接種

ちとせ まさひろ 議員

千年正浩

コロナ禍での各小中学校の運営状況は



問 コロナ禍の感染対策は通常の業務に加えての作業になるので各学校の負担は本当に大変だと思いが、消毒作業は教職員が行っているのか、また、外部人材の活用は。

答 消毒作業については、現在は、全ての学校において学校職員のみで行っています。また、外部人材の活用は学校職員が児童生徒に向き合う時間の確保のため有意義であると考えますが、外部人材が来校することに伴う感染拡大防止などを考慮し、検討していきたいと考えます。

問 各小中学校の授業参観の実施状況と感染対策のための備品の配備状況は、また、スクールバスの感染症対策は。

答 令和3年度に授業参観を実施した学校は16校です。密を避けるため、参観日や時間の分散、教室に入らないなどの工夫をしました。感染対策の備品は、国の補助金・交付金を活用し、各学校に感染対策のための経費を配当しており、それぞれ実態に合わせて必要な備品や消耗品を購入しています。

スクールバスの感染症対策は、乗車時に手指消毒液を使用していること、十分な換気を行い、乗車中は話をしないよう指導していること、児童生徒が降車後、車内換気と消毒を行っています。

市の害獣対策及び、ゴミの減量化は

問 一般農家にも可能な害獣対策と猟友会の若返りのための施策は。

答 野生鳥獣を農場へ近づけないために、餌資源となる未収穫野菜などを畑に放棄しないことが、野生鳥獣の誘因抑止につながると考えています。猟友会の若返りに対する施策は、わな免許取得にかかる補助金があり、補助対象経費の2分の1以内の額となります。

問 現状の運用での炉の耐用年数と炉を長持ちさせる事を阻害するごみは何か。また、香取市の推奨するごみの分別法の周知は。

答 平成28年度までの大規模改修工事の実施により10年から15年の延命が図られ、焼却されるごみの中にプラスチックなどが含まれていると、炉内に付着し燃焼効率を阻害します。このため、ごみの分別が重要であり、年度当初に収集カレンダーと併せて配布する家庭ごみの仕分け方、市広報紙やホームページなどにより周知を図っています。

香取市のワクチン接種の方針は

問 接種を加速させるためにワクチンの打ち手不足が生じた時の対応は。

答 目標接種率である80%の接種ができる体制が確保できている状況ですが、特例的な歯科医師への協力要請については、今後、必要に応じて検討します。

問 65歳以上の方への接種が早く終えられた場合のスケジュールの前倒しは。

答 ワクチン接種が早く進んだ場合は、全てのスケジュールを前倒しする予定です。



短期人間ドック事業、 近隣並みに 助成額の増額を

質問事項

- ◆閉校跡地の利活用のあり方
- ◆スロバキアカヌーチームの事前キャンプに対する取り組み
- ◆男女共同参画事業の市の取り組み方針
- ◆人間ドックの助成制度

宇井 正一

ういしょういち 議員

問 短期人間ドック事業は、1万円の助成で、近隣市町の2から3万円と比較して低い水準です。2万円に戻し3万円を目指すべきでは、

答 国及び広域連合の補助金が減額されたこと、また、退職による国保加入後も引き続き人間ドックを受診する傾向にあり、今後、助成制度利用者の増加が予想されるという市民事業仕分けの指摘を踏まえ、減額をしました。

問 学校跡地の利活用の決定方法の過程に、地域住民の意見を取り入れて、事業の開始に結び付ける手法を検討すべきではありませんか。

答 公有財産等活用検討委員会での選考を経て決定した提案事業者による地元説明会を開催するなど、関係する市民の意見を伺う機会を設けて検討します。

スロバキアチームの事前合宿 中止を

問 スロバキアカヌーチームの事前合宿は、高校生の交流などは素晴らしいが、選手団のコロナ対策、受け入れ態勢に人手を割くなどの問題があります。事前合宿の中止も視野に入れた検討をすべきではありませんか。

答 受け入れ中止も含めて協議を行いました。受け入れ可能と判断し、現在、感染防止対策を徹底し、受け入れに向け準備を進めています。



スロバキア&カヌー展開催(小見川いびき館)

問 男女共同参画の取り組みが遅れており、特に、香取市は農村部であり、目的意識的な積極性がなければ進みません。女性管理職の育成・登用の政策は、

答 女性管理職の登用については、行政サービスの質の向上のためには大変重要なことであると考えます。市においては、令和3年4月に改訂した香取市特定事業主行動計画に基づき、職務経験と能力向上を目的として、女性職員の種類行政分野への積極的な登用を実施しています。

教育に関する請願2件を採択し、 意見書を国へ提出しました



義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求めました。

国における令和4年度教育予算拡充に関する意見書

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望しました。

請願・陳情審査報告

請願第11号 新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願

↳ 不採択となりました

Q コロナ禍で米の消費減退があった指摘をしているが、国民の米消費量そのものが減っているのではないか。

A 農林水産省の発表によると、国民一人当たりの米消費量は、昭和37年の118.3kgをピークに減少が続いています。その後、50年余りで53.5kgまで減少しており、ピーク時の45.2%となっています。

陳情第17号 香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の存続を求める陳情

↳ 採択しました

意見

本陳情は、令和2年11月18日に受理され、その後、2回の定例会にわたり継続審査となりました。その間、本会議において香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のあり方検討特別委員会を設置し協議してきたが、市においては、看護学校の閉校を撤回し地方独立行政法人の運営に託す方針であることから、本陳情についても採択されたい。

意見

地方独立行政法人香取おみがわ医療センター定款中に、看護師養成に関する業務を行うことが明記されており継続となることから、本陳情についても採択されたい。

香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のあり方検討特別委員長報告の概要

本特別委員会は、令和2年11月12日に開催された11月臨時会において、11名の議員発議により、正副議長を除く20人の委員をもって構成した特別委員会を8回、調整委員会を7回行いました。

37項目にわたる調査・検討項目につきましては、「看護専門学校の現状調査・把握・理解」などを行いました。

そのような中、市長から令和4年4月から香取おみがわ医療センターの地方独立行政法人化に伴い、同法人による香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の継続した運営について説明がありました。

これを受けて、特別委員会を開催し、協議を行った結果、本特別委員会は、令和3年6月定例会において委員長報告を行い、終了とすることに決しました。

理事者側におかれましては、市民の安心、安全なまちづくりを持続していくため、香取市の地域医療の充実はもとより、それらを支える人材確保の観点から、今後も香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の運営に必要な財源の確保に努められ、着実かつ堅実な運営に取り組まれることを強く求め、報告といたします。

功績をたたえ表彰状を伝達

全国市議会議長会議員表彰

全国市議会議長会議員表彰に基づき、議員在職20年以上により河野節子議員が、地方自治と市政の発展に貢献された功績により表彰されました。表彰状等は、6月定例会初日の1日に議場において伝達されました。



表彰を受けた河野節子議員

香取市都市計画審議会委員の選出

令和3年7月1日をもって任期満了となることから、新たに委員の選出をしたものです。任期は令和5年7月1日までの2年間です。



新たに選出された委員

加藤 裕太、藤木 裕士、平野 和伯、田代 一男、久保木 宗一



9月

傍聴自粛のお願い

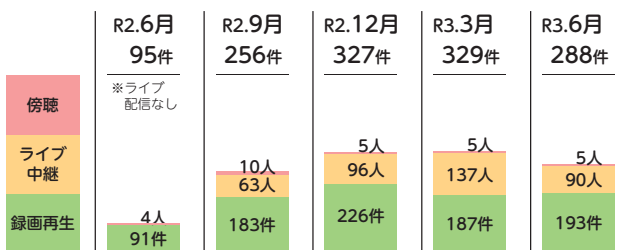
定例会
の日程

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、本会議および委員会等の傍聴は、できる限り自粛いただくようお願いします。

8/31(火)	9/2(木)	本会議	
8(水)	9(木)	10(金)	本会議(一般質問調整日)
13(月)	14(火)	15(水)	決算審査特別委員会
16(木)	17(金)	常任委員会	
28(火)	本会議		

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の9月定例会での受け付けは、8月20日(金)午後4時までとなります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。

編集後記

新型コロナウイルスにより日々の状況は刻々と変化中、コロナワクチンの接種が始まりました。今回の表紙は、看護学校の学生たちがボランティアでワクチン接種のサポートをしている場面です。まだまだ終息には至りませんが、みんなで協力し合い、この難局を乗り越っていきましょう。(井上)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。



会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。3月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

6月定例会のライブ中継視聴者数は90人、6月1日から6月30日までの録画再生件数は193件でした。

梅雨の真っ只中、新型コロナワクチン接種も始まりました。みなさんご自愛ください。突然ですが、クイズです。本来、大人が担うと想定されている家事や家族の介護などを日常的に行っている子どものことを何と言うかご存知ですか。答えは6ページの□の中にあります。みなさんに知っていただきたくクイズにしました。(成毛)